「ケーススタディで学ぶ、インパクトマネジメント入門」 第2期

インパクトマネジメントの第一歩を、ここから。

社会・環境インパクトを重視する投資や経営が広がる中、インパクト測定及びマネジメント（以下、インパクトマネジメント）の理解と実践力が求められています。第2期となる今回は、Impact Frontiersがグローバルで培った知見をもとに、参加者が基礎から実践までを体系的に学び、意思決定に活かせる視点とスキルを習得することを目指します。第2期は2026年12月に開講します。

受講メリット

短期間で本質を学べる

3か月で集中的に、インパクトマネジメントの本質的な理解を深めます。

ケース活用で実践的な学び

Impact Frontiersが専門家と開発したケーススタディを多用し、理論と実践を結びつけます。

双方向の学び合い

グループワークを通じた参加型形式を取り入れ、対面・オンラインを組み合わせることで、参加者同士が双方向に学び合います。

学べること、考え方・フレームワーク

- ロジックモデル／Theory of Change
- インパクトの5つの基本的要素
- インパクト目標、インパクト指標・閾値
- 投資家の貢献・企業の貢献、インパクト分類「ABC」
- インパクトマネジメントのプロセスなど

第1期(2025年度) 参加者の声

「グローバルな理論体系を、ケースを通じて実務に落とし込めた」（所属：財団）

「インパクトマネジメントを実践する方々との共通言語が得られた」（所属：ベンチャーキャピタル）

「インパクトマネジメントには正解がなく、常に問い続ける必要があると知り、驚いた」（所属：保険会社）

こんな方におすすめ

インパクトマネジメントの本質的な理解を深めることを目的に据えています。

- 事業会社や金融機関などで、インパクトマネジメントをこれから活用してみたい方
- 改めて体系的に学び直したい方

参加対象者

- 事業会社・スタートアップ
- ファンド・オブ・ファンズ
- 年金基金／保険会社
- 財団
- プライベート・エクイティ／ベンチャーキャピタル
- プライベート債券／公共債券
- 開発金融機関／多国間開発銀行
- 研究者・コンサルタント・政策立案者　など

▶ 開催概要・カリキュラム・参加費・お申込みは裏面へ

プログラム詳細・お申込み

開催概要

期間：2026年12月中旬〜2027年3月（予定）
形式：オンライン中心（一部ハイブリッド）・前半はレクチャー、後半はケーススタディを用いたグループワーク形式

カリキュラム

1 キックオフ （対面）
インパクト投資の概要と「インパクトとは何か？」といった基本的な問いを議論し、学びの基盤を築く

2 基礎① （オンライン）
ロジックモデル・5つの基本的要素などの基礎知識＋ケース演習

3 基礎② （オンライン）
指標・閾値の役割を探求＋ケース演習

4 応用① （オンライン）
企業や投資家が果たすべきインパクト創出の役割（企業の貢献・投資家の貢献）を学ぶ

5 応用② （オンライン）
これまでの学びを統合し、インパクトマネジメントプロセスを概観

6 まとめ （対面）
学びを整理し、今後のアクションプランを検討

（プログラム構成は変更される場合があります）

ゲスト専門家セッション・グローバルなネットワーキングの機会

Impact Frontiers主催のワークショップやウェビナーにご招待。国内外のネットワーキングイベントにもご参加いただけます。過去には、GIIN・OFN・SOCAPなどの国際カンファレンスでグループイベントを実施しました。世界中のインパクト投資家・実務家とつながる場です。

運営体制・講師

IMPACT FRONTIERS
インパクト投資市場の協働形成を目指し、北米・欧州・アジアでIMMの実践支援・研修を行うグローバルイニシアチブ。2,000以上の機関が関わったImpact Management Project（IMP）由来の知見を提供。

AIIM Asia Institute for Impact Management Practice
Impact Frontiersの知見をアジアにローカライズし、IMMの「知と実践の橋渡し」を担う専門組織（2026年4月設立・一般社団法人）。本プログラムの運営を担当。

講師：須藤 奈応
Director, Impact Frontiers
代表理事、インパクトマネジメント実践機構

慶應義塾大学法学部卒業後、東京証券取引所（現・日本取引所グループ）にて経営企画・新規事業開発等に従事。ペンシルベニア大学ウォートン校MBA。Impact Frontiersでは、グローバルカリキュラム開発担当。日本を拠点にアジア・日本向けの活動も統括し、インパクト報告規範のパイロット、GSG Impact Japanでの研究、金融機関向け研修等を手がける。GIINシニアアドバイザー（日本担当）、Impact Share代表理事。著書『インパクト投資入門』（日本経済新聞社）。

カリキュラム開発パートナー：Karim Harji
シニアアドバイザー、 Impact Frontiers

オックスフォード大学サイード・ビジネススクールにてIMMプログラムの創設ディレクターを務め、インパクト投資・革新的ファイナンスの講義を担当。多様なステークホルダーと協働しインパクト測定の高度化を支援。カナダRally Assetsの代表、ロックフェラー財団アドバイザーを歴任。G8インパクト測定ワーキンググループ等に貢献し、IMM関連のガイド・ツールキットの共著多数。オックスフォード大学にて博士号取得。

第2期 受付中

QRコードの申込フォームからお申込みください

参加費 **20万円**／人 （小規模ファンド・非営利団体は割引制度あり）

お問い合わせ：**info@aiim.asia**

申込フォーム